

宮陵会報 2007・8

# Kyu-Ryo

No.84

発行責任者  
 社団法人 宮陵会  
 広報委員会

〒221-0802  
 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
 神奈川大学内  
 TEL 045-481-5661  
 (内線 2451~3)  
 FAX 045-413-0791  
 印刷所 株式会社 江森印刷所



第57回  
 湘南ひらつか  
 七夕まつり  
 (二〇〇七年七月五日〜八日)  
 本学として初めて  
 竹飾りを出展  
 吹奏楽部パレード出演



## Contents No.84

会長あいさつ・役員紹介	2
平成19年度通常総会	3
神奈川大学学長挨拶	
平成18年度事業報告・収支計算書	4
平成19年度事業計画・収支予算書	5
本部だより	6
支部だより	7
準会員ニュース	8

全市の部 入選、全市夜景の部 準入選

会長あいさし

宮陵会会長 狩野 七郎



五月二十七日に開催された平成十九年度通常総会において、不肖私が社団法人宮陵会(以下「宮陵会」と云う。)会長に再

任されました。大変光栄なことで、ここに謹んでご報告申し上げます。

当会報にてご紹介がありますように、前期に引き続き大変有能な副会長、専務理事を始め役員に恵まれ、会務執行が存分に達成出来るものと自信を深めております。前記の通常総会において承認された事業計画、予算に則り確実に所期の目的が実現出来るよう、早速六月二十八日に理事会を開催いたしました。

そこで四つの特別委員会を設置いたしました。第一は「法人格等検討特別委員会」です。法制上社団法人の種類の選択を要求されることとなります。わが宮陵会の意志決定するに当り、広く人材を集めたこの特別委員会において、どう選択するかの基本問題を検討します。

第二は「ブロック組織等検討特別委員会」です。地方支部を統合したブロック組織が必ずしも万全とまではいっていません。長年の懸案事項ですが、大学の厳しい環境とその置かれた環境を顧みるとき、同窓の応援の柱とすべく、全国的に網羅したブロック組織を確立することが喫緊の課題です。

第三は「企画特別委員会」です。同窓会という観点から会員の親睦を図るためのイベン

ト等の企画、立案を検討するために平成十六年に設置された特別委員会です。

第四は「創立七十周年記念事業特別委員会」です。本年は宮陵会設立七十周年になります。過去十年区切りの記念事業を実施してきたところですが、昨今個人情報問題等もあり、記念事業実施に關しての詳細な実施要領を検討してもらうこととなります。

尚、記念事業の計画案の概要、日程等は四月二十日開催の理事会においてすでに承認決定されています。

以上の特別委員会によって、会員相互の連携強化の促進を図りたいと思います。

また本年は全国支部長会議を予定しています。母校神奈川大学に協賛しているホームカミングデーと組み合わせましたかたちで実施したいと思っています。多くの会員のご参加をお願いいたします。皆が集まることによって大学が一層元気になるります。

さて、宮陵会の主目的である、神奈川大学の進展と維持に必要な援助につまましては、特別給付奨学金を始め、学生課外活動援助費、そして大学主催事業協賛費用等、事業費として収入の七十%を計上しております。関係各位より感謝されているところですが、尚一層の充実を図りたいと思っています。常に申し上げておりますように開かれた会務執行に努力しています。会員各位の建設的なお声を是非お寄せいただきますことをお願いしてご挨拶いたします。

役員・代議員会正副議長・委員長名簿 (平成19・20年度)

会 長	30経	狩 野 七 郎	監 事	33経	渡 邊 武
副 会 長	33貿	新 井 三 夫	監 事	43貿	三 繩 昭 男
副 会 長	33電	秋 田 琢 次	監 事	53法	修 三 宮 政 俊
副 会 長	41法	武 笠 健 次			(再任3名)
専務理事	37機	小 川 勲 夫	代議員会議長	35経	磯 邊 晃
専務理事	44経	大 場 憲 治	代議員会副議長	35経	大 澤 武 法
理 事	34法	西 森 秀 明			(再任1名 新任1名)
理 事	34経	重 松 峰 雄	常任委員長		
理 事	36経	杉 村 美 智 子	財 政	45経	今 田 正 紀
理 事	38応	化 正 野 幸 延	組 織	56貿	勇 真 一 郎
理 事	39法	北 野 紘 一	広 報	37機	小 川 勲 夫
理 事	39経	村 田 龍 也	準 会 員	53経	水 上 晃
理 事	41法	橋 本 正 俊	婦 人 部	40応	化 川 島 佳 代 子
理 事	44経	間 中 晟	体 育 振 興	60英	手 塚 正
理 事	47法	春 原 正 三 郎			(再任3名 新任3名)
理 事	48電	打 田 一 夫			
理 事	49電	修 穴 田 哲 夫			
理 事	51機	内 藤 正 久			
理 事	61法	福 元 摩 湖			
					(再任15名 新任5名)



副 会 長  
33貿 新 井 三 夫



副 会 長  
33電 秋 田 琢 次



副 会 長  
41法 武 笠 健 次



専 務 理 事  
37機 小 川 勲 夫



専 務 理 事  
44経 大 場 憲 治



専 務 理 事  
48貿 平 能 孝 一

■ 新任者

# 平成一九年度第一回代議員会・通常総会開催報告

第一回代議員会は、五月二七日午前一〇時三〇分からセレスとホールにおいて、代議員総数三七六名中、出席一九九名、委任状一六五名で合計二八四名の出席を得て開催され、議案については活発な意見をいただいた後、各議案は原案どおり承認された。

同第一回代議員会において審議・承認された各議案については、引き続き、午後から開催された平成一九年度通常総会で審議・承認された。通常総会は、午後一時三〇分から正会員出席二、八七六名(委任状出席二、七四五名)により定款第三五条の規定に基づき有効に成立し開会された。議長に下山貞明、副議長に大澤武法が選任され開会を宣した後、会長より挨拶がなされた。第一号議案平成一九年度収支決算報告に関する件は、事業報告に続き財政委員長佐藤智久より収支決算について説明がされ、次いで監事渡邊武から監査報告があり議案の審議に入った。会員から、奨学金貸与制度について、大学管理分とその他の区分及び回収率、貸与する学生の選考方法などの質問が出された。執行部から未回収分については、弁護士による督促等日々努力していること、平成一六年度以降は定期償還事務を大学管理下におくという制度に切り替えたこと。限られた財源の中で運営しているので、今後も督促を充分にして回収に努めていくこと。奨学生選考については大学に委嘱し、宮陵会が決定するという制度になっていること等の説明がされた。以上の質疑の後、採決に入り、原案どおり可決、承認された。

第二号議案平成一九年度補正予算に関する件は、通常事業については大きな変更がないが、本年は設立七〇周年記念事業、全国支部長会議開催を計画していること等の説明がされた。ついで、財政委員長より、平成一八年

度決算が確定したことによる数字の変更、会計基準の変更に伴う科目修正等の補正予算について説明がされた後、議案の審議に入った。特に質疑はなく、賛成多数をもって原案どおり可決、承認された。第三号議案 代議員の選任に関する件は、現代議員は本年五月三十一日で任期満了となるため、次期代議員の選任について、代議員選考委員会委員長である副会長武笠健次より、代議員候補者選任規程に基づいて選任を行った経緯が説明された後、議案の審議に入り、特に質疑はなく、賛成多数をもって代議員候補者名簿に記載の者を平成一九・二〇年度の代議員に決定した。第四号議案役員の選任に関する件は、現役員は本年五月三十一日で任期満了となるため、次期役員候補者及び代議員会正副議長の選任につい

て、役員選考委員会委員長である会長より役員候補者選任規程に基づいて選任を行った概要が説明された。次いで、専務理事より具体的な選任経緯と候補者について説明がされた後、議案の審議に入った。特に質疑はなく、賛成多数をもって原案どおり可決、承認された。別表のとおり平成一九・二〇年度役員、代議員会正副議長に決定した。ここで総会は一時休憩とし、休憩時間に別室にて開催された第一回理事会において会長、副会長、専務理事等が決定され、休憩後に再開された総会で報告された。続いて 第五号議案 名誉役員の名簿に関する件が諮られ、今回退任された代議員会議長の下山貞明氏を顧問に委嘱することが承認された。予定議題を終了した後、その他の意見として、世代間で異なる若若層はネット等の通信手段をより好む傾向にあることから、バランスのよい広報活動などの要望が出された。以上をもって通常総会を終了し閉会した。

## 学長あいさし



神奈川大学学長 中島三千男

この四月から、前学長の山火に代わりまして三年間、学長職を拝命することになりました中島三千男でございます。まず、日ごろ、

本学の文化・スポーツの発展、あるいはさまざまな奨学金の給付・貸与、それから、公開講座、ホームカミングデー、卒業祝賀会等に関しまして、宮陵会から多大なご支援を賜っていることに対して心より御礼申し上げます。ご承知のとおり、本学は、前学長の下で、二〇〇六年度改革と言われる大きな教育改革

で、役員選考委員会委員長である会長より役員候補者選任規程に基づいて選任を行った概要が説明された。次いで、専務理事より具体的な選任経緯と候補者について説明がされた後、議案の審議に入った。特に質疑はなく、賛成多数をもって原案どおり可決、承認された。別表のとおり平成一九・二〇年度役員、代議員会正副議長に決定した。ここで総会は一時休憩とし、休憩時間に別室にて開催された第一回理事会において会長、副会長、専務理事等が決定され、休憩後に再開された総会で報告された。続いて 第五号議案 名誉役員の名簿に関する件が諮られ、今回退任された代議員会議長の下山貞明氏を顧問に委嘱することが承認された。予定議題を終了した後、その他の意見として、世代間で異なる若若層はネット等の通信手段をより好む傾向にあることから、バランスのよい広報活動などの要望が出された。以上をもって通常総会を終了し閉会した。

どうやって志願者減を食い止めるのか、この事がある大学の帰趨を決める決定的な要素になります。本学が一〇〇周年に向けて、日本の大学の中にあつて確固たる地位を占める為にも、何としても志願者減を食い止め、逆に志願者増を勝ちとりたいと考えております。一般的には、入学者定員の八倍の志願者があればその大学は安定的に存続出来ると言われています。本学の場合で言えばその数は三万三千人になります。昨年度は三万一千人でしたが、今年度は何とかこの三万三千人の志願者を集めるべく全学的な努力を行っております。大変恐縮でございますが、卒業生のみならず、身内の方々、お知り合いの方々に、一人でも二人でも本学への受贈をお奨めいただければ幸いに存ずる次第です。

もう一つのお願いは、戦前から伝統のある大学では、先の大戦で亡くなった方々、特に学徒出陣で亡くなった方々の名簿を整備しております。また、その方々たちの記念碑・慰霊碑を建てることを行なっております。神奈川大学、横浜専門学校が、後世、自分のところの戦没者の名簿さえ整備していない、そういう大学と言われたいようにしてはいたくないと思っております。しかもこの作業は関係者のご存命の内に行なわなければなりませんので、時間との戦いでもあります。卒業生の団体である宮陵会が、ぜひこの事業に本格的に取り組まれる事を期待しております。

来年は本学の創立八〇周年、再来年は湘南ひらつかキャンパス開設二〇周年を迎えます。今後とも白井理事長と手を携えて神奈川大学の発展のために全力を尽くしたいと考えております。同窓生の数が一七万余人というのは、全国の六〇〇余の大学の中で、堂々一七位の位置を占めております。宮陵会がこの誇りある、そして、責任のある地位にふさわしい活動を、ますます積み重ねられることを期待いたします。学長としての挨拶に代えさせていただきます。

## 収 支 計 算 書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(一般会計)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
<b>I 収入の部</b>			
1 財産運用収入	1,000,000	1,827,471	△827,471
受取利息	1,000,000	1,827,471	△827,471
2 会費収入	100,000,000	113,609,000	△13,609,000
正会員会費収入	6,000,000	6,879,000	△879,000
準会員会費収入	94,000,000	106,730,000	△12,730,000
3 雑収入	1,000,000	829,875	170,125
会誌広告料	500,000	319,000	181,000
その他収入	500,000	510,875	△10,875
当期収入合計	102,000,000	116,266,346	△14,266,346
前期繰越収支差額	53,819,904	53,819,904	0
収入合計	155,819,904	170,086,250	△14,266,346

科 目	予算額	決算額	増 減
<b>II 支出の部</b>			
1 事業費	92,247,000	90,540,965	1,706,035
大学主催事業協賛費	5,900,000	5,400,000	500,000
給付奨学金	8,000,000	8,000,000	0
特別給付奨学金	25,000,000	23,000,000	2,000,000
学生課外活動援助等事業費	18,771,000	17,170,969	1,600,031
(クラブ活動等助成費)	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
(特別事業費)	(3,055,000)	(2,674,324)	(380,676)
(体育振興費)	(2,406,000)	(2,231,395)	(174,605)
(入学卒業関係費)	(7,310,000)	(6,265,250)	(1,044,750)
組織費	7,678,000	9,546,766	△ 1,868,766
婦人会員特別事業費	619,000	388,050	230,950
広報費	24,779,000	26,443,600	△ 1,664,600
事業諸費	1,500,000	591,580	908,420
2 管理費	28,660,000	24,196,538	4,463,462
会議費	1,410,000	1,318,496	91,504
人件費	17,330,000	15,484,649	1,845,351
通信運搬費	1,060,000	928,100	131,900
印刷・消耗品費	4,660,000	3,264,048	1,395,952
委託費	3,000,000	2,100,000	900,000
消耗什器備品費	200,000	190,260	9,740
慶弔費	800,000	728,480	71,520
雑費	200,000	182,505	17,495
3 積立金支出	14,400,000	14,317,775	82,225
別途積立金支出	10,000,000	10,000,000	0
奨学金積立金支出	400,000	317,775	82,225
設立70周年記念事業積立金支出	4,000,000	4,000,000	0
4 予備費	20,512,904	0	20,512,904
予備費	20,512,904	0	20,512,904
当期支出合計	155,819,904	129,055,278	26,764,626
当期収支差額	△53,819,904	△12,788,932	△41,030,972
次期繰越収支差額	0	41,030,972	△41,030,972

## 平成18年度事業報告書

(一) 代議員会

1 日時 平成18年5月28日(日) 10:30~  
 場所 神奈川大学16号館 セレストホール  
 議案 第1号議案 平成17年度収支決算報告に関する件  
       第2号議案 平成18年度補正予算に関する件

2 日時 平成19年2月25日(日) 13:30~  
 場所 神奈川大学16号館 セレストホール  
 議案 第1号議案 平成19年度補正予算に関する件  
       第2号議案 役員選考委員会委員の選出に関する件

(二) 通常総会

日時 平成18年5月28日(日) 13:30~  
 場所 神奈川大学16号館 セレストホール  
 議案 第1号議案 平成17年度収支決算報告に関する件  
       第2号議案 平成18年度事業計画の変更及び補正予算に関する件  
       第3号議案 平成19年度事業計画及び収支予算に関する件  
       第4号議案 社団法人宮陵会定款の変更に関する件  
       第5号議案 社団法人宮陵会定款施行規則の改正に関する件

表彰

(三) 事業内容

1. 神奈川大学の進展と維持に必要な援助
    - (1) 大学公開講座の協賛
    - (2) ホームcomingデーの協賛
    - (3) 「神大スポーツ・文化振興会」賛助金募集
    - (4) 卒業祝賀パーティーの共催
    - (5) 奨学金の給付及び貸与
      - イ 在学生を対象として、人物・学業ともに優秀な者への奨学金の給付  
 (800万円)  
 大学院 13名 総額 4,900,000円  
 学部 5名 総額 1,306,000円  
 神奈川大学学費減免奨学生基金 1,794,000円
      - ロ 特別給付奨学金 (2,300万円)  
 課外活動支援特別給付奨学金20,000,000円  
 特定給付奨学金 (課外活動特別奨学金)3,000,000円
      - ハ 在学生を対象として、経済的援助を行うための奨学金の貸与  
 (77件 20,222,500円)
    - (6) クラブ活動等援助及びスポーツ大会等開催、体育の振興
      - イ クラブ活動等に対する援助 (46団体)
      - ロ ブロック別ふるさと懇談会・交流祭・スポーツ大会等
      - ハ 新入生歓迎地引網・バーベキュー大会 (平塚キャンパス)
    - ニ 体育の振興のためのOB指導者に対する交通費援助等
  - (7) 新入生へ記念品の贈呈 (校歌 コンパクトディスク)
  - (8) 新卒業生へ記念品の贈呈 (CD-ROM) = 大学と共催
2. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事項
  - (1) 会誌55号、会報82・83号、新入生特集号、新卒生特集号の発行
  - (2) 会費納入の促進
  - (3) 北海道ブロック・東北ブロック・北陸ブロック・近畿ブロック・四国ブロック・九州ブロック会への参加、支部等の活動費助成
  - (4) 支部設立及び再建支援
  - (5) 神奈川大学VISAカードの入会促進及び提携店拡大
  - (6) その他目的達成に必要な事業を実施

平成19年度収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(一般会計)

(単位:円)

科 目	予 算 額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
① 基金収入	1,200,000
② 正会費収入	12,700,000
③ 雑収入	96,500,000
事業活動収入計	111,400,000
2. 事業活動支出	
① 事業活動支出	111,400,000
② 投資活動支出	4,400,000
III 予備費支出	14,866,972
当期収支差額	△14,030,972
前次期繰越収支差額	41,030,972
次期繰越収支差額	0

平成19年度事業計画

- 神奈川大学の進展と維持に必要な援助
  - 大学公開講座の協賛
  - ホームカミングデーの協賛
  - 「神大スポーツ・文化振興会」賛助金募集
  - 奨学金の給付及び貸与
    - 給付奨学金
    - 特定奨学金
    - 特別給付奨学金
    - 貸与奨学金
  - クラブ活動等援助及び講演会・スポーツ大会等の開催、体育の振興
  - 卒業祝賀行事の共催
  - 新入生へ記念品の贈呈(校歌CD)
  - 新卒業生へ記念品の贈呈(CD-ROM=大学と共催)
- 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事項
  - 財政基盤の確立
  - 組織の拡充(ブロック会、支部との連携並びにブロック会、支部の設立及び再建支援)
  - 設立70周年記念事業
  - 会誌・会報の発行
  - 会費納入の促進
  - 全国支部長会議
  - 「神奈川大学校友VISAカード」の入会促進及び提携店拡大
  - その他の目的達成に必要な事業

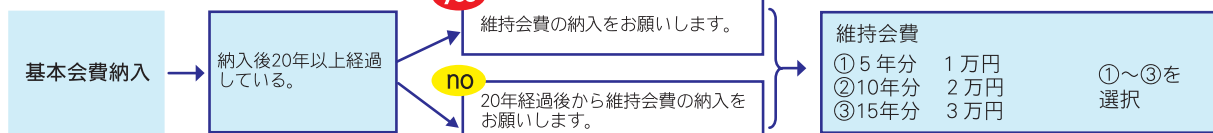
会費納入について

社団法人宮陵会定款施行規則

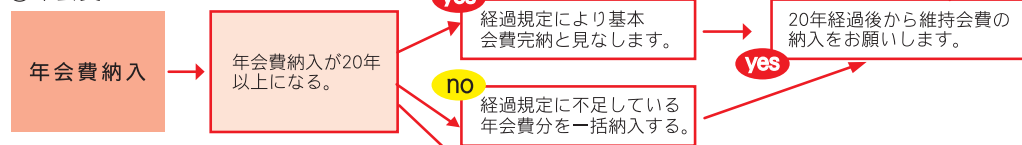
(会費)  
 第2条 定款第6条の会費は、次のとおりとする。  
 (1) 正会員の会費は、年会費、基本会費、維持会費及び終身会費とする。  
 ア 年会費は、3,000円とし、毎年納入する。  
 イ 基本会費は、30,000円とし、一時に納入する。  
 ウ 維持会費は、基本会費を納入した正会員の21年目以降の会費をい、年2,000円とし、5年分の維持会費10,000円、10年分の維持会費20,000円、若しくは15年分の維持会費30,000円のいずれかを一時に納入する。但し、卒業後55年を経過した者は、免除する。  
 エ 終身会費は、90,000円とし、一時に納入するものとする。但し、基本会費と維持会費の累積額90,000円に達した時は、終身会費を納入したものと

とする。  
 (2) 準会員は、在学期間を通じて25,000円とする。  
 (3) 本条第2号に定める会費を、準会員が在学期間内に全額納めたときは、本条第1号に定める基本会費を納入したものとす。  
 附 則  
 (経過規定)  
 第1条 改正規則施行前に、従前の規則に定める終身会費又は年会費を20年以上納入していた正会員は、改正規則の定める基本会費を納入したものと見なす。  
 (施行日)  
 第2条 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

①基本会費 (従前の規則に定める終身会員)



②年会費



③会費未納入の方



# 本部だよ!

## 宮陵会設立七〇周年 記念式典・講演会 祝賀会のお知らせ

本会の設立七〇周年記念式典・講演会・祝賀会を一〇月二〇日(土)に神奈川県神奈川大学セレストホールにおいて開催します。開催のご案内は、別紙のとおりですので、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

記念講演会は、本学工学部教授田嶋和夫先生が開発された「三相乳化技術」により世界

### 女性会員のつどい

本会に設置される婦人部委員会の活動として、ホームカミングデー当日の午前11時から12時まで「女性会員のつどい」を開催します。ホームカミングデー会場隣の20号館教室にご参集ください。大学の女性職員が、約40分間でキャンパスツアーのご案内いたします。

また、ツアーに不参加の女性会員には、教室内に茶菓の用意をしてお待ちしております。女性会員相互の交流の場としてご利用ください。

ツアーならびに集いは参加費無料ですがお気軽にお越しください。ホームカミングデーの参加は事前申し込みとなっております。

初のスーパーエマルジョン燃料を講演していただきます。この技術は、燃料に水を添加して乳化することで、排気ガス中の有害成分を大きく削減することができます。「三相乳化法」で作られたエマルジョン燃料は、三〇トンダンプ車の実車走行実験の際、NOxとPMを同時に八〇%以上削減し、燃料消費率も一〇〜一五%向上させ、安定性、燃焼性に優れている、という結果を得ました。この技術は、世界から注目されているところです。

また、同日の式典開始前、正午から午後一時三〇分まで、全国支部長会議を開催いたします。支部長の皆様方には、別途ご案内をいたしますのでご出席くださるようお願いいたします。

### ホームカミングデー 開催のお知らせ

#### ■横浜キャンパス

学校法人神奈川大学が主催、本会が協賛するホームカミングデーは、卒業生と母校との絆を深め、卒業生相互のヒューマンネットワークを広げ、母校の更なる発展に資することを目的として開催されます。

本年は10月21日(日)横浜キャンパス体育館において正午から催されます。本年は、卒業1年の平成19年3月卒、卒業10年の平成9年3月卒、卒業20年の昭和62年3月卒、卒業35年の昭和47年3月卒、卒業50年以上の昭和32年3月以前の卒業生をメインゲストとして9月に大学から招待状を送付いたします。

招待された卒業生以外の方で参加を希望される卒業生は、はがき・FAXいずれかの方法で事前に事務局へお申し出ください。

#### 総務部総務課

TEL 〇四五―四八一―五六六一(代)  
FAX 〇四五―四九一―七九一五

■湘南ひらつかキャンパス  
平塚祭期間中の10月28日(日)12時30分から厚生棟第二食堂で開催します。経営学部・理学部の卒業生は事前にお申し込みのうえお越しください。

問い合わせ先は、事務局庶務課

TEL 〇四六三―五九一―四一一(代)  
FAX 〇四六三―五八―九六八八

### 平成19年度 社団法人宮陵会スポーツ 課外活動支援特別奨学生

去る6月8日大学本館にて奨学生採用交付式が行われ、本年は新規に陸上競技部の人間科学部1年浦部剛史君、硬式野球部の人間科学部1年柏木直也君が奨学生として採用されました。昨年採用の奨学生に続き、それぞれの部門においてこれからの活躍が期待されます。

### ●親子三代の宮陵会員募集!!

親子三代の会員をご紹介ください。本会設立70周年を迎えるにあたりまして親子三代にわたり会員としてご活躍の方々を把握して顕彰等を計画していきます。

つきましては、自薦他薦を問いませんので事務局までお知らせいただきますようお願いいたします。

### ●菅野生子さん退職される

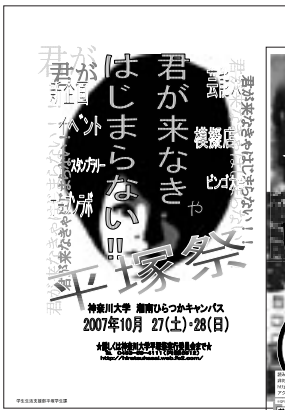
本会事務局の菅野生子さんが6月末日をもって退職されました。菅野さんは、昭和54年に事務局職員に採用され、28年余の永きにわたる本会の経理部門を主に勤務されました。在職中は、会員の皆様からご厚情のほど賜りましたことを感謝申し上げます。

功労表彰(表彰規程第2条第2号該当)	
本部関係	■高橋 一行(昭37経卒) 元理事
支部関係	■木美 貢(昭34法卒) 宮陵三四会支部支部長
感謝表彰(表彰規程第2条第3号該当)	
本部関係	■佐藤 憲一(昭45応化卒・昭48応化専攻修士) 元理事
支部関係	■早坂 忠芳(昭40法卒) 前北見支部支部長
■田中正美(昭36法卒) 元秋田支部幹事・鹿角会幹事長	
■榎岡三郎(昭18賢卒) 元山形支部副支部長	
■草刈 貞雄(昭20経卒) 元山形支部副支部長	
■松岡 邦兆(昭34経卒) 富山支部支部長	
■井上 宇助(昭24経卒) 元三重支部副支部長・四日市地区担当理事	
■大森 芳二(昭29機卒) 元三重支部支部長・支部支部長	
■木村 茂晴(昭18商卒) 元和歌山支部副支部長・幹事	
■長谷川 松雄(昭24法卒) 元24宮陵会支部幹事	
■石井 裕二(故人)(昭36経卒) 元神奈川大学陸上競技部OB会支部支部長	
■梅津 繁(昭31機卒) 前神大卓球部OB会支部支部長	
■結城 康雄(昭40工経卒) 前濱菊会支部支部長	

平成19年度通常総会で表彰を受けた方々(敬称略)

# 神大フェスタ・平塚祭に 「同窓生憩いのコーナー」出店

昨年から、神大フェスタに「同窓生憩いのコーナー」を出店しています。学生の祭典に母校を訪れる卒業生会員相互の情報交換並びに準会員との交流を深める憩いの場として、本年は湘南ひらつかキャンパスの平塚祭にもコーナーを新設します。第19回平塚祭は、10月27日・28日の二日間、横浜キャンパスの第9回神大フェスタは、11月3日・4日に開催されます。恒例になっている「わんこそば大会」協賛に加えて、本年も「ふるさと香り」のコーナーを出店します。会場入り口近くの同窓会テントにて「ご来場者カード」をご記入していただきます。昨年は平塚キャンパスの無農薬野菜サークルが調理したスイートポテトを無料配布し好評を得ました。今年もおいしいものを企画中ですが、各地方支部から協力をいただき「ふるさと・地方の香り」も計画しますので、ご支援ください。



# 支部だより

## 九州ブロック会議

10月13日(土)  
長崎県長崎市ホテルニュータングダにて開催  
翌日にゴルフコンペを企画予定。

## 北陸ブロック会議

10月14日(日) 福井県福井市にて開催

## 東北ブロック会議

10月27日(土) 秋田県秋田市にて開催

## 四国ブロック会議

11月17日(土) 愛媛県松山市にて開催

## 中国ブロック会議

現在組織化に向けて準備中ですが、11月17日(土) 広島市において本学吹奏楽部による演奏会に時をあわせてブロック会議を結成するべく準備を推進していきます。

## 岩手支部

11月下旬予定 詳細は支部ホームページをご覧ください。

## 宮城支部

11月10日(土) 仙台ガーデンパレスにて  
午後4時30分から総会・懇親会  
●毎月第3水曜日午後6時から例会開催  
仙台駅東口「そば処福はら」にて  
会費2千円 仙台にお越しの際は気軽に立ち寄りください。

## 山形支部

11月10日(土) 鶴岡市グランドエル・サン

にて午後1時30分から総会・講演会・懇親会、地元水族館で世界一のクラゲ飼育成功者の卓話を企画中。

## 福島支部

11月下旬 郡山市にて佐藤雄平知事(45経)を囲む会を検討中

## 新潟支部

11月10日(土) 長岡ニューオータニにて開催予定

## 愛知みやも会

11月にマリオネットアソシア名古屋にて開催予定 今年もシャンソンを楽しむ予定

## 兵庫支部

9月9日(日) 神戸駅前の楠公会館にて午前11時から総会、講演会、懇親会  
講演は、植田三夫名誉教授「箱根駅伝よもやま話」。7月1日に幹事18名が総会案内の発送作業を終えて、同日午後から大学サッカー・トーナメントの本学応援に加古川競技場へ繰り出した。

女子サッカーとはまた違う応援に戸惑いながらも、母校応援団とともに大声援を送る。

り、見事初戦突破した。得点を挙げるたびの校歌合唱は4度にわたり学生とともに肩を組み大合唱となった。

## 佐賀支部

10月28日(日) 佐賀市内にて開催予定  
本年も寮歌祭りに出場予定

## 千葉支部

11月11日(日) 予定 若い会員を中心に百名参加をめざしています

## 西多摩支部

10月20日(土) 箱根駅伝予選会の選手達を支部会員が応援します。  
集合は、昭和の森記念公園 午前7時30分、JR西立川駅東口を出て公園入り口に支部会員が「KU神奈川大学のぼり旗」を出しています。一緒に応援される方は、のぼり旗を目印に集合してください。

本会の役員ならびに体育振興委員会・準会員委員会ほか多数の会員と一緒に応援しましょう。

## 横浜北支部

今後の行事予定は、旅行、ハイキング、ゴルフほか東海道五十三次の歴史を訪ねる会、鶴見川流域の清掃など社会貢献も計画していきます。

## 戸塚・栄支部

11月3日(土)・4日(日)  
神大フェスタの同窓会テント「ふるさと香り」協力予定

## 会計士の会支部

支部会員からの寄付を纏めて大学に寄付していただきます。公認会計士・税理士資格取得の支援があります。  
昨年、一昨年と二年間で12名の公認会計士合格者と税理士試験にも毎年20名以上の科目合格者が誕生しています。



# 準会員ニュース



白井宏尚学校法人神奈川大学理事長と種田選手

**「ここから世界へ」** 私は神奈川大学に入学して、目標としていた日本選手権において優勝することができ、これを受けて世界水泳代表を勝ち取ることができました。このとき日本選手権優勝そして代表になれたうれしさは今でも忘れません。世界水泳では惜しくもメダルに一步届かず4位という結果に終わり、この大会で得た悔しさをもってインカシ、ユニバーシアード大会に臨んだところ両大会を優勝することができ、この年の4大会は非常に私の自信となりました。しかし翌年の日本選手権は体調不良で棄権するという悔しい結果になってしまい、代表にも入れず納得のいかない年となってしまいました。今年はその悔しさをばねに練習し、精神的にも体力的にも充実した状態で日本選手権に臨むことができ、優勝は逃してしまいましたが自己ベストを残すことができました。そしてまた日本代表に選出され、8月に行われる世界競泳ではメダルを狙っていき、来年行われるオリンピックへの足がかりにしたいと思います。応援よろしくをお願いします。

(経済学部経済学科3年 種田 恵)

**「強い気持ちを持って」** 私達、アメリカンフットボール部アトムズは現在、関東学生アメリカンフットボール連盟二部リーグに所属しておりますが、今期の目標はもちろん「一部リーグ昇格」です。また私達は学生スポーツを行う上で「学生」であるということを常に念頭におき、勉学に励みつつ良識ある行動を心掛けております。学生として皆の模範になれるようになるということ、この事を私達の間では「アトムズスタンダード」と呼んでいます。その確立がもう一つの目標です。リーグ戦に向けて練習をしていく中でも、この2つの目標を達成するためにはどちらにも比重を掛けることもなく、この両方を常に全力で頑張っていくことだと信じています。身体、そして心を鍛え良い結果を出し、人として大きく成長したいと思います。

(経済学部経済学科3年 主将 板井 一也)



**「昨年の雪辱を胸に」** 今年の夏はまず長野県富士見高原、その後北海道へ移動し深川市と遠軽町で夏季強化合宿を行う予定です。箱根駅伝予選会は20キロという長い距離を走ることに伴って、この強化合宿は長い距離を耐えられる足腰を十分に鍛えることを目的としています。

また、長野県富士見合宿では本大学の研修所をお借りし、山登りやアップダウンの激しいロードで長い距離でも耐えられる足腰を作り、鍛えることを中心に練習する予定です。また、標高の高いところでのトレーニングとなるため高地での環境に慣れることも大切となります。北海道合宿では涼しい環境で、富士見で鍛えた足腰を使ってじっくりと長い距離を走りこんでいく練習をする予定です。この夏季強化合宿を全員で乗り越え、10月に控える箱根駅伝予選会では必ずや本戦出場を果たしたいと思います。

(経済学部経済学科4年 主務 柴田 啓介)

**「第46回全日本女子剣道選手権大会に向けて」** 前期の部活動も終わり、8月17日までは、自主的練習の時間になります。私は、実家に帰り、今までお世話になった高校などで稽古をする予定です。その後は部活動も始まるので、大学にて稽古をする予定です。8月25日から31日までは、千葉で合宿をし、この合宿で、最後の調整をする予定です。気持ちを前面に押し出して稽古に取り組み、後悔しないように一回一回集中して取り組めればいい状態で試合に臨めるようになると思っています。初めて出る試合なので緊張はもちろん、戸惑うことも多いと思いますが、出るからには全力で試合に臨めるようにしたいと思います。山梨県の代表と神奈川大学の代表として恥じないようにやりたいと思っています。せっかくのいい機会なので、精一杯努力を惜しまず頑張ります。応援、宜しくお願ひいたします。

(経済学部貿易学科4年 副主将 坂下 友美)



## ■2007年度合宿予定

団体名	開催日	会場 ( )は宿泊地
アメリカンフットボール部	8月11日(土)~15日(水)	きくすい(山梨県南都留郡山中湖村平野1831)
	8月29日(水)~9月1日(土)	J-VILLAGE(J-VILLAGE)
スケート部 (スピード部門)	8月12日(日)~8月16日(木)	長野県野辺山 帝産アイススケートトレーニングセンター
	9月21日(金)~9月24日(月)	
陸上競技部	8月11日(土)~21日(火)	神奈川大学富士見高原研修所
	8月24日(金)~28日(火)	北海道深川市 北海道青年の家
	8月28日(火)~9月10日(月)	北海道遠軽町 基幹集落センター
トライアスロン部	9月6日(木)~9日(日)	日本エアロビクスセンター
女子バレーボール部	8月26日(日)~31日(金)	新潟県 柿崎ドーム
硬式庭球部	8月26日(日)~30日(木)	長野県 妙高原 ロッジタカユキ
男子バスケットボール部	8月10日(金)~13日(月)	石川県金沢 北陸電力体育館/石川県立工業高等学校

## ■2007年度大会予定

団体名	大会名称	開催日	会場
アメリカンフットボール部	平成19年度関東学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦	9月2日(日)~11月25日(日)	アミノバイタルフィールド
剣道部	第46回全日本女子剣道選手権大会	9月2日(日)	静岡県武道館
水泳部	世界水泳2007インジャパン	8月21日(火)~24日(金)	千葉県国際総合水泳場
準硬式野球部	第59回全日本大学準硬式野球選手権大会	8月18日(土)~23日(木)	フルキャストスタジアム宮城ほか
軟式野球部	第30回全日本学生軟式野球選手権大会	8月18日(土)~22日(水)	豊田市運動公園野球場